

令和8年度 第1回 松田町地域公共交通会議 議事録

日 時 令和8年6月26日(金) 10:00～11:20

場 所 松田町生涯学習センター 展示ホール

出席者 構成員:古舘会長、山崎副会長、山本委員、井澤委員、高橋正美委員、山岸英行委員、澁谷委員、大舘委員、吉田委員、工藤委員、志村委員(監事)、尾登委員、田中委員、佐野委員、藤本委員、春原委員(代理:岩松氏)、河津委員、森尻委員(代理:川田氏)、野口委員、(代理:内川氏)、田代副町長、山岸裕子委員(監事)、宮根委員、遠藤委員、柳澤委員、椎野委員、鍵和田栄委員、鍵和田龍太委員

欠席者:野田委員、岡部委員、松島委員、大島委員、高橋和子委員、小川委員、陶山委員、橘川委員

事務局:政策推進課

その他説明者:小山町企画政策課

一般社団法人 ASHIGARA ON DEMAND 梶田佳孝

【議事次第】

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員紹介
- 4 会長あいさつ
- 5 副町長あいさつ
- 6 議事
 - (1) 小山町公共ライドシェアにおける降車地点の追加について
 - (2) 令和7年度事業報告及び決算(案)について
 - (3) 令和8年度事業計画及び予算(案)について
 - (4) 松田町地域公共交通計画の進行管理について
 - (5) 地域間幹線及びフィーダー系統確保維持費国庫補助金の申請について
 - (6) 令和8年度交通空白解消事業の実施方針について
- 7 その他(情報交換など)
- 8 閉会

【会議概要】

- 1 開会
 - ・事務局より開会のあいさつ。会議は原則公開で行う旨を説明。

2 委嘱状交付

- ・新たに委員となられた方に対して、時間の都合により机上配布にて委嘱状を交付した。

3 委員紹介

- ・各委員からあいさつをいただいた。

4 会長あいさつ

- ・台風が近づき足元が悪いところ、お集まりいただきありがとうございます。
- ・議事が盛り沢山のため、円滑な議論のご協力をお願いします。

5 副町長あいさつ

- ・台風対応等でお忙しい中、ご出席いただき感謝申し上げます。
- ・新たに 10 名の方に委員を委嘱させていただいた。引き続き委員の皆様には専門的な立場からご意見・ご提案をお願いしたい。

6 議事

○会長

- ・本日の出席状況について報告をお願いいたします。

●事務局

- ・委員 35 名のうち 27 名出席、欠席者 8 名。傍聴は 10 名と報告。
- ※欠席者 8 名については委任状の提出あり。半数以上の出席により会議成立。

(1) 小山町公共ライドシェアにおける降車地点の追加について

●小山町企画政策課

- ・資料 1 に基づき説明。
- ・新松田駅(南口ロータリー)を降車専用地点として追加したい。乗車は小山町内からに限定する。実施は本年 7 月中旬頃からを予定している。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

- ・利用の見込み等の数字はあるか。

●小山町企画政策課

- ・現状では数字の実績や見込みの算出はしていない。

○委員

- ・新松田駅の広場は暫定的な利用となっているため面積が十分でないが、車両の大きさや交通規制等への配慮は問題ないか。

●小山町企画政策課

- ・運行は週に 2 日、午後 5 時までとしている。交通規制に配慮し、自家用車(白ナンバー)を使用して運行する。

○委員

- ・降車場所は南口で間違いないか。

●小山町企画政策課

- ・南口ロータリーで調整済みである。

○会長

- ・ほかにご意見ないようですので、本件は承認いたします。

(2) 令和7年度事業報告及び決算(案)について

●事務局

- ・事務局より、資料2の説明。補助金の交付要件を満たす赤字が生じなかったため、歳入歳出は発生していないが、預金利子の受取(2円)があった旨を報告。
- ・委員(監事)より、監査結果の報告。適正と認めた。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

- ・AI オンデマンド交通の実証実験について、運行事業者に対して未払い金が発生しているため、引き続き回収に努めていきたい。

○会長

- ・ほかにご意見ないようですので、案を取り、本件は承認いたします。

(3) 令和8年度事業計画及び予算(案)について

●事務局

- ・事務局より、資料3の説明。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。
- ・ご意見ないようですので、案を取り、本件は承認いたします。

(4) 松田町地域公共交通計画の進行管理について

●事務局

- ・事務局より、資料4の説明。松田町地域公共交通計画の進行管理は概ね順調に推移しているが、AI オンデマンド交通実証実験事業については利用者が伸びず、昨年度末をもって終了となっている。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

- ・AI オンデマンド交通について、未払い金があるとのことだが、法人の理事らが責任を持って支払いに向かうのかなど、今後の対応についてこの会議でどう扱うのか教えていただきたい。

●事務局

・この後(議題6)、法人の代表より今後の対応や方向性について説明・報告させていただく予定である。

○会長

・ほかにご意見ないようですので、本件は承認いたします。

(5)地域間幹線及びフィーダー系統確保維持費国庫補助金の申請について

●事務局

・事務局より、資料5、5-1～3の説明。

○会長

・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

・資料4と資料5にある数値目標について、目標値の金額が違っているようだが、どちらが正しいのか。

●事務局

・記載に誤りがあった。資料について、正しくは14,934千円である。訂正させていただく。

○会長

・数値を訂正した上で、本件は承認いたします。

・事務局にて申請手続きを進めていただきますようよろしくお願いします。

(6)令和8年度交通空白解消事業の実施方針について

●事務局

・令和7年度第5回公共交通会議で示した交通空白解消事業の計画案に対し、前回提示した方針から一部内容を変更して提案する。

・一般社団法人 ASHIGARA ON DEMAND 梶田理事長より今後の対応や方向性について説明をしていただく。

○一般社団法人 ASHIGARA ON DEMAND

・AI オンデマンド交通は浸透せず、収支悪化により事業者等に大きな負担をかけたしまった。

・未払金解消のため、今回の交通空白解消事業に参画し、活動を継続していきたいと考えている。

●事務局

・事務局より、資料6の説明。

・昨年度のAI オンデマンド交通の結果を踏まえ、寄地区の夜間の交通空白時間帯を解消するため、公共ライドシェアによる新たな事業を実施する。

・運行主体を町から一般社団法人等へ変更することとし、公募・選定を行った上で事業を進めたい。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

- ・10月運行開始とのことだが、同じ轍を踏まないように、事前に運行ルートや収支計画などの詳細を示していただき、明確にした上で進めてほしい。

●事務局

- ・公募の段階で事業計画・収支計画書の提出を求め、精査した上で次回の交通会議にて皆様に提示し、ご審議いただく予定である。

○委員

- ・人件費、一定数以上の利用者がいないと赤字になる。
- ・現在、路線バスのドライバーの確保に非常に苦労している。ドライバーの最も多い退職理由は拘束時間の長さである。
- ・給与等の待遇面については改善を進めており、待遇への不満による退職は減ってきている。
- ・しかし、バスの需要が高い朝の時間帯から夕方(7時～19時)までをカバーしようとすると、ドライバーの拘束時間が11～12時間と非常に長くなってしまうのが現状である。

今回、町が20時・21時台の新たな移動手段を確立してくれるのであれば、我々既存事業者の負担も軽減される。

○会長

- ・ほかにご意見ないようでしたら、本件は承認いたします。

7 その他(情報交換など)

○会長

- ・何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

- ・これだけ膨大な量の資料を当日配布されると目を通すのが困難である。次回以降は事前配布をしていただきたい。

●事務局

- ・6月22日(月)に送付したが、差し替えや追加があったため一部の資料は当日机上配布となってしまった。ご意見承知したので次回以降は留意する。

○委員

- ・法人の未払い金返済について、具体的にどういった事業で収益を上げる見通しなのか。

○一般社団法人 ASHIGARA ON DEMAND

- ・交通空白解消事業のほか、買い物支援や既存の桜まつり等のイベント対応も含め

て積極的に受託することで、できる限り収益を確保していく。

○委員

- ・小山町のライドシェアの開始日(7月中旬)が決まれば教えていただきたい。
- ・タクシー運賃の改定申請中で、5月中旬頃に判定があり、審査中のため、詳細が分かり次第報告させていただく。

8 閉会

- ・副会長より閉会のあいさつ

○副会長

- ・長時間のご審議ありがとうございました。
- ・公共交通は人の命に関わることであるため、議論をオープンにして皆様の意見をいただきながら進めることが重要である。
- ・大きな台風等も心配されるため、健康と安全に留意してご活躍いただきたい。

以 上